※令和４年度以降入学生用

学校番号	３２６

令和８年度　保健体育科

教科	体育(専)	科目	幼児教育体育	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	現代高等保健体育（大修館書店）						
副教材等	現代高等保健体育ノート（大修館書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・身体活動の意義や役割について理解を深め、生涯を通じて健康の維持増進や自己管理の方法について学ぼう。
・スポーツ総合演習の授業を通して、運動をする・見る・支える・調べるといった関わりを学び、自分にあったスポーツライフを考えてみよう。

2　学習の到達目標

・実習や指導案の作成など多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付ける。
・自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。
・主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して幼児に対する体つくりの推進及び発展に寄与する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・運動の合理的な実践を通して、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 ・記録や技能向上に挑戦する。 ・幼児に対する運動の特性、各種目のルール等を理解している。	・自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 ・運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 ・幼児に対する運動の楽しさを理解し、学習で得た成果を自ら応用・発展させ実生活に生かせる。	・自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 ・健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 ・公正・協力・責任・共生などの態度を身に付ける。 ・仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	オリエンテーション・ダンス	オリエンテーション 幼児教育体育とは パプリカダンス ・覚える ・指導方法を考える ・つまづきポイントを理解する	a:幼児に対する運動の特性、各種目のルール等を理解している。 b: 運動を継続し、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 c: 自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。	・スキルテスト ・指導案 ・レポート	・ノート ・記録用紙	・受講態度の観察 ・授業の振り返り
2学期	マット運動	マット運動 ・基礎知識 ・体つくり運動 ・指導方法考える ・支持の仕方を考える	a: 運動の合理的な実践を通して、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 b: 運動を継続し、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 幼児に対する運動の楽しさを理解し、学習で得た成果を自ら応用・発展させ実生活に生かせる。 c: 自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。	・スキルテスト ・指導案 ・レポート	・ノート ・記録用紙	・受講態度の観察 ・授業の振り返り

※令和４年度以降入学生用

	レクリエーション	レクリエーション ネット型 ゴール型 ・ボールを使ったレクリーションを考える ・幼児でもできる遊びを考える	a: 運動の合理的な実践を通して、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 b: 運動を継続し、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 幼児に対する運動の楽しさを理解し、学習で得た成果を自ら応用・発展させ実生活に生かせる。 c: 自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。	・スキルテスト ・指導案 ・レポート	・ノート ・記録用紙	・受講態度の観察 ・授業の振り返り
３学期	・ダンス 応用ダンス	幼児向けのウォーミングアップダンス、体操を考える	a: 運動の合理的な実践を通して、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 b: 運動を継続し、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 c: 自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。公正・協力・責任・共生などの態度を身に付ける。	・スキルテスト ・指導案 ・レポート	・ノート ・記録用紙	・受講態度の観察 ・授業の振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度